

FRP製品・設計・製作  
ISO9002取得  
登録証番号 JQA-QM5713  
**町田レジン工業(株)**  
〒194-0035 東京都町田市忠生1-13-5  
Tel 042-791-0256  
E-mail mrk@machida-resin.co.jp

3月15日(土) 令和7年(2025年) 第958号  
月刊  
毎月15日発行(1・8月は25日)  
発行所 株式会社 町田ジャーナル社 東京都町田市旭町2-1-3  
〒194-0023 編集兼発行人 堀江行人 電話・FAX 042(726)8447

昭和47年創業 信頼と実績  
**株式会社ケーユー**  
KEIYOU  
中古車「買うときも安心、買ってからも安心」  
東京都町田市鶴間8-17-1 TEL042-796-3131

**小島資料館**  
開館日＝毎月第1、第3日曜日  
午後1時～5時(1～2月休館)  
東京都町田市小野路町950  
〒195-0064 電042-736-8777  
郵便振替 00110-2-119241

### 令和7年度予算概要(子どもたちのための諸事業)

一月十二日午後一時三十分から、町田市庁舎政務会議室において、二〇二四年度第十八回記者会見が開催された。内容は「令和七(二〇二五)年第一回町田市議会定例会」の議案について。この中で、議案概要、予算概要について、石坂文一市長が説明を行った。

予算において重点的に取り組む事業(①まちだの子どものために、②まちだでちょうどいい暮らし、③まちだで人と人、人とまちがつながる、④まちづくりを支える行政経営)の内、①について以下のように説明した。

「(仮称)子ども子育てサポート等複合施設整備事業は、どのようなことをやろうとしているかと言いますと、各機能が移転するという事で、現在の教育センターが今年六月に山崎1-2-17の仮施設に移転します。そして二〇三〇年度に新設された複合施設、木曾東3-1-3に戻ってきます。教育支援については、移転せずに行っている(行政経営)の内、①に市役所におります、子ども家庭支援課は、複合施設に入ることにありますので、今年六月から山崎の方に入ります。児童相談所も一緒に、六月に八王子から分かれて仮施設に入ります。健康福祉会館内の母子保健の機能(保健所管理)は、二〇三〇年に、新施設と一緒にあります。それから、発達支援課機能(子ども発達支援課)も二〇三〇年に、一緒に

### 井上理事長今年の揮毫は「一円融合」

世の中には、対立するものなど無い



挨拶する井上理事長

一生懸命準備して今日を迎える事が出来ました。天候にも恵まれ、第29回産学ネットワーク展を開催出来ました。松永安左衛門さんです。信念、自信、希望、この三つがある人は、青春がずっと続きます。『人は信念と共に若くなる。疑念と共に老いる。人は自信と共に若くなる。恐怖と共に老いる。希望ある限り若く、失望と共に老い朽ちる。』信念と自信と希望をもって頑張りましょう。他に、参議院議員松沢成文氏、藤井あきら・星大輔両都議会議員、山下てつや市議会副議長、高橋豊町田市文化・国際交流財団理事長が祝辞を寄せた。

次に、井上博行理事長が毎年恒例の揮毫を行った。この揮毫は、学生達に作品を作れと叱咤しながら、自分も学生の手前、何か作らなければならぬと思いついて始めたものだ。今年のは「一円融合」という言葉で、二宮尊徳翁の『報徳記』の中に出てくる言葉。

井上理事長の言葉。「先般、松沢成文氏著書を参考に作られた二宮金次郎の映画を観て、非常に感動したものですから、この書の揮毫を思いついた訳です。この言葉の意味合いは『世の中には、対立するものなど無い』という考えを表したものです。敵も味方も、善も悪も、みな一つの円の中に入れて互いに働き合い、融合して一体となった時、初めて成果を出すという考え。今やトランプ大統領の自国中心主義はこれに反するもので解決は見えないでしょう。皆が平和に融合してこそ解決の道が開くと云うのが、この言葉に込められた意味です。この精神は言うは易し行は難しで、安田善次郎、澁澤榮一、土光敏夫、御木本幸吉、松下幸之助等々、この思想を以て今日、事業展開をされて来られました。松沢先生、補足して下さい。『世の中は何でも対立構図で考えてしまいがち、行く所まで行くと戦争になってしまう。そうではな

### 創建が東京エコビルダーズアワードを受賞



熱・省エネ性能部門と再エネ設備設置量部門の4部門。環境性能の高い建築物の普及に向け、より先進的な取り組みを実施している企業として認められた。

熱・省エネ性能部門と再エネ設備設置量部門の4部門。環境性能の高い建築物の普及に向け、より先進的な取り組みを実施している企業として認められた。

この「東京エコビルダーズアワード」は、深刻化する気候危機に対し、二酸化炭素排出量を削減する取り組みが、急遽に歩みを進める中、東京都は、二〇五〇年までに二酸化炭素排出実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」の実現に向け、二〇三〇年を目処に、温室効果ガス排出量を、50%削減するカーボンハーフを

### 法人会 公益社団法人化10年、転換の年に

町田法人会新年賀詞交歓会が、一月十六日午後五時三十分から、レンプラントホテル東京町田において開催された。

当日は三橋信介会長が欠席した為、東條実事務理事が挨拶を代読した。「本年度も皆様のお陰で

五年間は仮設で運営して参ります。次に、子どもクラブ整備事業です。(仮称)成瀬子どもクラブ(西成瀬2-49-4)は、三月にオープンいたします。その次は、(仮称)金井・葉師子どもクラブ(金井2-6-2)が二〇二八年度に開館する予定です。これが、子どもセンター(5館)、子どもクラブ(9館)の最終施設になります。

待機児童解消対策事業です。待機児童数はまだ確定していませんが、60名位になりそうです。という訳で、今年南地域が大変待機児童が多くなりそうです。認可保育園施設を整備致します。無償化で園児の入園が急増しているようです。子供の数は減っているのに申請者は増えています。学校給食費無償化も三学期からスタートしております。これに伴い、お弁当を持参する方には弁当費用をお返しします。また、ランチボックス給食に対応できない方にもお返しします。またアレルギーや宗教上の理由で給食を食べない方にもお金を返します。

財源は、東京都学校給食費保護者負担軽減事業補助金(2分の1)、市町村総合交付金(8分の3)で、町田市の負担は8分の1になります。

次が中学校給食センター整備事業です。南地区のセンターが、去年の夏の大雨で建設用地が冠水し、今年九月の開業予定が一月程遅れそうです。次は、新たな学校づくり推進事業で統合新設の話ですが、第一期は本町田ひなた小(本町田東小、本町田小、町田第三小、成瀬小(南第二小と南成瀬小)、(仮称)鶴川中央小(鶴川第四小と鶴川第三小(一部))、(仮称)鶴川東小(鶴川第二小と鶴川第三小(一部))の統合・建替えと南第一小の建替えです。第二期は二地区あります。

また、税務行政のDX化についても肅々と進めており、本日もDX研修会が町田税務署で開催されました。

電設備の設置や断熱・省エネ性能の確保を求める建築物環境報告書制度を開始する。

今回の創建の受賞は、これにより、経済・健康・建物強度の強靱さの確保を見据え、脱炭素社会の基盤を確立すべく、本年四月から大手ハウスメーカー等を対象として中小規模新築建築物(延床面積2000㎡未満の規格建築物)に太陽光発電を設置する。昨年五月に改正されました、公益法人法についてお話しさせて頂きます。これは公益社団法人にとつては大きな転換点だと認識しております。二〇〇六年五月に制定された「公益法人法」ですが、以後全国に六万件の公益社団法人が認定されて以来、制度上の様々な改善点が顕在化し、同時に監督官庁業務の合理化をも図る必要に迫られたと考えられます。

例えば、立ち入り検査の年限が三年に一度から十年に一度に緩和され、「自己チェックシート」の事前提出も緩和の一つのようです。

一方で総会を開催せず会計報告もしない、法律を遵守しない公益法人に

対しては、解散命令を課すような厳しい対処も有り得るようです。

公益法人の大原則「収支相償」についても、改正法で緩和されました。更に、近年のIT化やDX化にも対応し得るよう、Webを活用する事業の円滑化を図るよう推奨されています。

これらの事に伴い、町田法人会では「定款の変

豊かな暮らしに奉仕する  
**株式会社 平野屋グループ**

☆ 土地活用・コインパーキングなら **株式会社タマパーク**  
民各損 問車検場 各種自動車取扱(新車中古車) 害保 險 代 理 店

いつでも新鮮よいお肉 **肉屋中島**